

活 動 計 画 書

令和 7 年度 ~ 令和 9 年度

これは 2 年目団体の例

- ・「活動計画書」は、交付金の活動期間（3 年間）の計画内容です。
- ・今後、活動期間内に計画内容を変更する場合は、事前に当会に相談のうえ、変更の手続きをしてください。

令和 7 年 4 月 30 日策定

前回審査された計画から変更がある場合

令和 8 年 4 月 20 日修正

〇〇の森保全の会

里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書

1. 活動組織名

〇〇の森保全の会

※ 複業実践型に取り組む場合は、法人番号も記載すること（番号がない場合は空欄で可）。

2. 活動組織の事務所の所在地

高知県〇〇郡〇〇町〇〇

森林の住所ではなく事務所とする住所（代表者の自宅など）。
法人格のある組織は、その住所。

3. 取組の背景

※対象森林の状況も記載。（交付金による整備の必要性）

※活動の成果や効果が特定の個人、法人等だけに帰属する活動は対象外です。

〇〇地区〇〇は〜〜〜(どのような地区)で、〜〜〜(その森林の過去の整備について)。〜〜〜(ここで活動組織が作業することになった経緯など)。内容が異なる場合は地区ごとにわけてそれぞれ記載してください。

1. 〇〇地区のヒノキ人工林（60年生）で間伐の遅れと雑木の侵入が進み、既設作業道も荒廃。〇mにわたり崩れている（図面）
2. □□地区のスギ人工林（40年生）で侵入竹が延び放題している。
3. △△地区のかつての筍生産の竹林が、長期間の放置により荒廃。隣に住む山主の子がUターンでもどってきており、3年間整備した後は山主がタケノコ堀りをしながら竹林整備を継続する。（竹林は3年計画終了後に誰がどのように継続して整備していくか記載。継続して管理できない場所は申請できません。）

林齢も記載

※ 対象となる里山林がある地域の概要、本交付金の活用に至った背景、地元の自治体や自治会・町内会等地域のニーズへの対応、地域の活性化への寄与等について記載。

4. 取組概要

1. 〇〇地区：3.0ha

作業道は新設か改修か、歩道か作業道か区別し、幅員を記入。

- ① 1年目（R7年）「森林資源活用」雑草の刈払、雑木の除伐・集積・処理
- ② 2年目（R8年）「機能強化」作業道（幅員2.5m×300m）の改修と「森林資源活用」間伐搬出。

2. □□地区：2.0ha

- ① 1年目（R7年）「森林資源活用」雑草木の刈払・除伐 2.0ha
- ③ 2年目（R8年）「森林資源活用」間伐・搬出 1.0ha
- ③ 3年目（R9年）「森林資源活用」間伐・搬出 1.0ha

3. △△地区：1.0ha 3年間を通じ「竹林資源活用」実施

- ① 1年目（R7年）歩道（幅員1m）の新設、倒竹の除去・処理により林内アクセス確保
- ② 2年目（R8年）枯れた竹・古竹等の伐採・集積・処理
- ③ 3年目（R9年）古竹・新竹の伐採・集積・処理

5. 構成員の概要

構成員の居住地、職歴、経歴、所属団体等、構成員の多様性がわかるように記載。

本活動組織は地域の住民を核に作られ、〇〇地区、〇〇町、〇〇さんは、林業経験も長く、油圧ショベルの資格も持っている。構成員の中には街づくり関係の市民団体に2名、環境に関する市民団体に1名参加している。職業は林業、農業、自営業などさまざまである。

6. 年度別スケジュール

これは同一年度に複数の山で作業する例のため、複数区分に数字が入っている。

遠景・近景の写真添付

区分	7年度		
1. 主たる活動			
A-1. 地域活動型 (森林資源活用)	5.0 ha	(3.0) 4.0 ha	(0) 1.0 ha
資源活用の取組		間伐材は搬出・出荷。除伐した木は作業道や歩道の土留めなどで利用	間伐材は搬出し共販所へ出荷または薪にして構成員が利用
A-2. 地域活動型 (竹林資源活用)	1.0 ha	1.0 ha	1.0 ha
資源活用の取組		古竹は歩道や階段として林内で利用	古い竹はチップ処理し、肥料原料として販売。春にはタケノコを収穫
B. 複業実践型	ha	ha	ha
資源活用の数値目標 (搬出目標 (間伐率等))	本/ha (間伐率 %)	本/ha (間伐率 %)	本/ha (間伐率 %)
※ 間伐等(除伐・枝打ち含む)実施面積 (A+B)	6.0 ha	(4.0) 5.0 ha	(1.0) 2.0 ha
2. 従たる活動			
C. 機能強化	m	(0) 300 m	m
	ha	(0) 3.0 ha	ha
D. 関係人口創出・維持			
E. 資機材等整備	刈払い機 2 台	チェーンソー 1 台	
F. 活動推進費	対象森林の林況調査、境界への目印設置、面積計測		

昨年度の申請から変更がある場合は、昨年度の申請数値をカッコ書で二段書きにする。

どこでどのように利用するか

人工林、天然林、竹林含む

- ※1 A. 地域活動型は、年度毎に作業を行う面積と資源活用の実施内容を記載する。
- ※2 B. 複業実践型は、年度毎に作業を行う面積と「搬出目標 (間伐率)」欄に、各年度ごとの搬出量の目標を記載する (単位は適宜修正して差し支えない)。
- ※3 C. 機能強化の欄に記載する値のうち、延長には、森林調査・見回りを含めない。また、面積は、併せて行うA. 地域活動型及びB. 複業実践型の対象森林の面積の合計とする。
- ※4 D. 関係人口創出・維持は、年度毎の実施内容を記載する。
- ※5 E. 資機材等整備は、年度毎に整備する資機材を記載する。
- ※6 F. 活動推進費は、年度毎の実施内容を記載する。

*対象森林・区分ごとに記載。

7. 活動の目標と活動結果を測定するため **目標林型と3年計画で達成したい数値目標を入れる。**

対象森林	区分	目標	モニタリング調査方法
○○地区	地域活動型 (森林資源活用)	人工林をきれいにしたい (相対幹距比2ポイント改善)	木の混み具合調査相対幹距比
□□地区	地域活動型 (森林資源利用)	見通しの良い森林にしたい (林縁部からの見通し20m)	見通し調査
△△地区	地域活動型 (竹林資源活用)	筍が利用できる美しい竹林にしたい (竹の本数調査25㎡当たり10本)	竹の本数調査
++地区	複業実践型	木質資源を持続的に生産し、利用したい (利用材積量(m³))	幹材積量調査、木材資源利用調査、間伐率など

※1 目標の設定及びモニタリング調査方法の記載については、別に定めるガイドラインを参考とすること。

※2 対象となる森林が複数あり、それぞれの森林で異なるモニタリング調査を行う場合は、それぞれ行を分けて記載すること。

・数値目標を初回調査の実施後に定める場合は、その旨を記載して申請して下さい。その場合、採択後、速やかに初回調査を実施、数値目標を設定して、それらの結果を当会へ報告して下さい。

8. 年度別に実施する安全講習等の名称及び内容

年度	講習の名称	講習の内容
7年度	チェーンソー講習会	チェーンソーの操作の基本、整備と目立て、チェーンソーを使った伐採作業に関する講習
8年度	刈払機講習会	刈払機の安全操作
9年度	チェーンソー講習会	チェーンソーの安全講習

(注) 安全講習等は、対象森林内で実施するものを記載すること。

必須：森林内で、作業する方は必ず全員が行う。※報告の際に、安全講習等の報告書を提出。

9. 安全のために装備する物品及び傷害保険の名称

※安全装備

活動参加時は全員ヘルメット、長袖着用。チェーンソー使用時は必ず採択後の日付であること、保険料は施業期間分が対象。

※傷害保険の名称

共栄火災海上保険株式会社(高知森連)
グリーンボランティア保険

予定を記載。実績で計上する場合、契約日は必ず採択後の日付であること、保険料は施業期間分が対象。実績報告では、保険料の領収書や加入状況がわかる資料を提出していただくか、どのような保険に加入したか簡単に記載していただきます。

チェーンソー等の動力使用の有無で保険の種類や金額が異なります。作業内容に合う保険にご加入ください。

10. 4年目以降の活動(森林管理)計画

4年目以降も○○の森の保安全管理を継続して実施。また近隣の住民からも幅広く維持活動に協力していただける活動も継続し、地域の里山を維持。発展させる予定。

1 1. 活動の継続のための取組

- ・ 構成員の確保・育成
活動状況のわかる取組（広報等での PR）を行うことで、活動状況に興味を持っていただき会員の加入の働きかけを行う。
- ・ 活動を継続するための取組
林産物の販売（薪、しいたけ、たけのこ等）を行うことにより、資金の確保に努め活動を継続する。

※ 本交付金の交付が終了した後も活動を継続するために取り組むこと（活動に参加する者や活動に必要な経費の確保の取組等）を記載すること。

1 2. その他

※写真については「写真添付について」を読んで提出してください。

(1) 写真添付（「写真添付について」参照（いずれかに○））

- 竹が 80%以上の竹林
- 長期にわたり手入れされていない里山林など
- 作業道、歩道予定地（起点・中間点など）
- ・ 添付写真無

(2) 収入

会費、林産物収入など里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金以外の収入を記載すること。

構成員会費 年 5,000 円
4 年目以降は、薪・しいたけ・たけのこ等の販売収入も充てる。

(3) 委託

取組を委託する場合は、次を記載すること。

活動計画における取組についての委託

- ・ 委託機関名 ○○森林組合 ・ 連絡先（電話番号等） ○○○-○○○○-○○○○
- ・ 委託時期 令和○年 10 月から令和○年 12 月まで
- ・ 委託内容（委託する区域の林小班、委託業務の内容（面積、作業の内容）等）
林班図 ○○は急傾斜地のため、間伐作業を委託
- ・ 委託金額（予定額） 金 200 万円

委託は危険を伴う作業や専門的な技術が必要な場合、プロの力を借りる事である。必ず相見積りを取り、委託契約時に必要な書類（契約書、仕様書等）、施業完了に際し必要な書類（活動記録、完了報告書、請求内訳書等）を提出。

1 3. 計画図（協定書における協定の対象となる森林の計画図） 別添のとおり

取組の実施箇所の地籍図・森林計画図を添付すること。地籍図・森林計画図がない場合は、対象森林の面積が分かる縮尺 5,000 分の 1 以上の図面を添付すること。添付した図面に、計画期間中の区分を図示すること。また、機能強化においては、改修等を実施する路網や鳥獣被害防止柵を図示すること。

写真添付について

(基本的にその年度に初めて申請する場所の場合に添付するが、竹林は毎年。今年度施業地のみ。)

写真に番号を付け、計画図に撮影位置を記入してください。(「計画図面の例」参照)

注1：エリアごとに森林の概要がわかる写真を遠景で1枚と、区分が判断できる写真。

注2：区分の判断写真は以下の点に留意してください。

- (1) 地域活動型(森林資源活用) → 林相ごとに撮影。 林相…樹種や生え方など
- (2) 地域活動型(竹林資源活用) → 8割以上が竹で過密している状況を撮影。孟宗竹、四方竹、笹など林相ごと。
- (3) 複業実践型 → 一定の蓄積があり、伐採・栽培・採取・搬出できる状況であることを判断できる状況を撮影。
- (4) 機能強化 → 作業道開設起点は必須、可能なら中間点も。

写真の一例



(森林資源活用) 遠景 図面上①から 25 に向かって



(森林資源活用) 近景 図面上②



(竹林資源活用) 遠景 図面上③から 18 に向かって



(竹林資源活用) 近景 図面上④



(機能強化)作業道開設 起点 図面に路網図示



(機能強化)作業道開設 中間点

(様式第12号)

各団体で管理している文書番号。
特に規定がなければ「第1号」。

(注) エクセル内の該当するシートに入力してください。
複数市町村で作業をする組織については個別に様式を送ります。

第 1 号
令和 8 年 ○月 ○日

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 様

活動組織名 ○○の森保全の会
代表者名 ○○ ○○

令和8年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領（令和7年3月31日6林整森第266号林野庁長官通知）別紙のⅢの第4の4（1）に基づき、下記のとおり里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

記

1. 活動組織名（法人の場合は末尾に法人番号を括弧書きで記載）

○○の森保全の会

2. 協定の対象となる森林の位置（今年度作業地）

高知県○○郡○○町字○111-1 30林班5小班1～7・11-2・17～19・25
高知県○○郡○○町字○111-1 30林班2小班18

対象森林の地番を記載。

3. 代表者・担当者（連絡がとれる担当者及び電話番号、メールアドレスを記載）

代表者名	○○ ○○
電話番号	090-1234-5678
メールアドレス・FAX	~~~~@k o c h i

事務担当者名	○○ ○○
電話番号	090-8765-4321
メールアドレス・FAX	~~~~@k o c h i

4. 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金 *これは2年目の例です。

※ 交付・支援単価表 **大豊町、四万十町は1年目の単価を3年間継続。大豊町は活動推進費は1年目のみ。**

区分		国交付金	県支援金	市町村支援金
活動推進費		最大38,000円/年	最大6,000円/年	最大6,000円/年
地域活動型 (森林資源活用)	1年目	120,000円/ha	20,000円/ha	20,000円/ha
	2年目	116,000円/ha	19,000円/ha	19,000円/ha
	3年目	112,000円/ha	18,500円/ha	18,500円/ha
地域活動型 (竹林資源活用)	1年目	332,000円/ha	55,000円/ha	55,000円/ha
	2年目	304,000円/ha	50,500円/ha	50,500円/ha
	3年目	276,000円/ha	46,000円/ha	46,000円/ha
複業実践型	1年目	191,000円/ha	31,500円/ha	31,500円/ha
	2年目	176,000円/ha	29,000円/ha	29,000円/ha
	3年目	162,000円/ha	27,000円/ha	27,000円/ha
機能強化		800円/m	各100円/m	
関係人口創出・維持		最大50,000円/年	最大8,000円/年	

補正予算もなく、確実に支援金がない場合は、0と入力。

区分	森林面積等	国交付金額	県支援額	市町村支援額	計
活動推進費					0
地域活動型 (竹林資源活用)	4.0 ha	464,000	76,000	76,000	616,000
複業実践型	1.0 ha	304,000	50,500	50,500	405,000
安全衛生装備	定額	0	0	0	0
小計	-	768,000	126,500	126,500	1,021,000
機能強化	300 m	240,000	30,000	30,000	300,000
関係人口創出・維持	円	0	0	0	0
資機材等整備	1/2以内	50,000	25,000		25,000
資機材等整備 (林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋等)	1/3以内				
小計		265,000	30,000	30,000	325,000
計		1,033,000	156,500	156,500	1,346,000
間伐等 (除伐、枝打ちを含む。) の実施面積	5.0 ha				

- (注1) 機能強化は円/m、関係人口創出・維持は円/年を単位とする。
- (注2) 交付対象とする面積は0.1haを、延長は1mを下限とする。
- (注3) 地域活動型及び複業実践型の交付単価は、上段から活動1年目、活動2年目、活動3年目の単価とする。
- (注4) 資機材等整備の森林面積等欄は、金額を記載すること。なお、資機材等整備のうち林内作業車、薪割り機、

右側は計算式が入っています。

県・市町村の支援金は確定していません。

↑資機材購入理由書で↑先に計算してから入力。

薪ストーブ又は炭焼き小屋の購入金額若しくは関係人口創出・維持による活動で使用する移動式の簡易なトイレの賃借料は「1/3以内」とする。

(注5) 都道府県の支援額、市町村の支援額及び計については、申請時に都道府県や市町村から予定額を聞いている場合等に記載すること。

5. 事業費（国・県・市町村 すべての合計）

(注) 事業費は、活動推進費、関係人口創出・維持、資機材等整備の購入額の合計額とする。

計算式入力済の為、入力不要。

1,371,000 円

6. 安全講習等の名称及び内容

活動計画書と同じ内容

講習の名称	講習の内容	実施月
チェーンソー講習	チェーンソーの操作の基本、整備と目立て、チェーンソーを使った竹の伐採作業に関する講習	7月

安全講習は活動初期に実施。

(注) 安全講習等は、対象森林内で実施するものを

7. 関係人口創出・維持の相手先及び活動内容

【地域外関係者の相手先名】

- ・高知大学学生（高知県南国市）
- ・氏名：〇〇〇、△△△、□□□、・・・・・・

- ・個人が特定できている場合は、個人名を記載。
- ・可能ならば市町村まで住所を記載。

【活動内容】 (注) 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。

- ・竹の伐採、集積及び処理に参加。
- ・事前に打ち合わせと下見を実施。地域外関係者が使用するヘルメットとノコギリを購入し、イベント保険に加入する。事後に今後に向けた意見交換を行う。

8. 資源活用の取組内容

森林所有者との調整を必ず行ってください。

【活動内容】 (注) 利用する資源の範囲及び収益の取扱は森林所有者と事前に協議すること。

搬出した材は、共販所へ出荷する。また、広葉樹の一部は搬出し薪として利用する。除伐した木は作業道や歩道の土留めなどで利用。古竹は歩道や階段として林内で利用。

《 施行注意 》

以下の資料を添付すること。

- ・活動計画書
- ・協定書の写し
- ・活動組織の規約の写し
- ・農林水産業・食品産業の作業安全のための規範（個別規範：林業）事業者向けチェックシート
- ・環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

等を添付するものとする。

記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できることとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。

9. 月別スケジュール

区分	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
活動推進費	←→							
	林況調査・境界線への目印設置							
地域活動型（森林資源活用）		←→						
資源活用の取組		雑草木の刈払い・集積・処理、間伐・搬出			作業道の土留めなど		出荷、薪利用	
地域活動型（竹林資源活用）	←→		←→					
資源活用の取組	安全講習		枯竹・古竹の除去・集積・処理		安全講習は活動初期に実施。			
			←→		林内で階段設置の際活用			
複業実践型								
機能強化		←→						
			作業道の改修					
関係人口創出・維持			←→			地域外関係者との活動		
					地域外関係者と活動後意見交換			
資機材等整備	←→							
		チェーンソー購入						

国からの採択決定通知書（6月中旬予定）が届く前、審査会での採択決定後に活動を行いたい場合は、提出が必要です。

各団体の文書番号、特になければ第〇号でよい。採択申請書1号の次に提出するので番号は2号となる。

(様式第17号)

日付は採択申請書と同じ。

第 2 号

令和 8 年 月 日

公益社団法人高知県森と緑の会
理事長 様

高知県〇〇郡〇〇町〇〇
〇〇の森保全の会
代表 〇〇 〇〇

令和8年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る採択決定前着手届

里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領の別紙Ⅲの第4の6の規定に基づき、別記条件を了承の上、下記のとおり提出します。

記

1. 事業費（採択申請書の5. 事業費と同じ）
1,374,600 円

2. 活動組織名
〇〇の森保全の会

3. 着手予定年月日
令和 8 年 月 日

審査会で採択されればお知らせします。
月日は空欄で提出してください。
作業開始は連絡以降になります。

4. 採択決定前の着手を必要とする理由
スケジュールに余裕をもって取り組みたい。その為に、資機材も早く購入したい。

(別記条件)

1. 採択決定を受けるまでの期間に天災等の事由によって実施した施策に損失を生じた場合はこれらの損失は採択決定前着手届を提出した活動組織が負担すること。
2. 採択決定を受けた採択金額が採択申請額又は採択申請予定額に達しない場合においても異議を申し立てないこと。
3. 当該施策については、着工から採択決定を受ける期間内においては計画の変更は行わないこと。

色付きのセルに入力してください。それ以外には計算式が入っています。

(記入例)

令和〇年度 里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金資金繰り予定表

活動組織名

〇〇〇〇〇〇〇

◎平均時給(1,000)円

(金額単位:円)

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
人件費	活動日数(月別)	5	5	2	5	10	10	10	8	55
	人役(一日当たり)	5	5	3	2	5	5	5	2	32
	日当(一日平均)	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	
	人件費計	125,000	125,000	30,000	50,000	250,000	250,000	250,000	80,000	1,160,000
安全講習 講師謝金			10,000				10,000			20,000
資機材・施設(交付金額)			27,500							27,500
" (自己負担額)			27,500							27,500
委託料										0
消耗品等・その他		0	18,000	2,000	4,000	7,000	3,000	5,000	4,000	43,000
累計		125,000	333,000	365,000	419,000	676,000	939,000	1,194,000	1,278,000	1,278,000

採択申請書の事業費以上の金額になる事

※ 消耗品等は購入内訳を記入してください

消耗品(品名等)	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	合計
コピー用紙、インク				3,000					3,000
ヘルメット					3,000				3,000
安全靴		5,000							5,000
燃料		3,000	2,000	1,000	4,000	3,000	5,000	4,000	22,000
傷害保険		10,000							10,000
									0
									0
									0
									0
消耗品(品名等)合計	0	18,000	2,000	4,000	7,000	3,000	5,000	4,000	43,000

入力する全ての経費は、申請時には予定額を、概算払い申請時には前月までは実績額、翌月以降は予定額で作成してください。

里山林活性化による多面的機能発揮対策 資機材等購入理由書(記入例) 2年目の例です。

1. 購入資機材一覧(助成金1/2)

二重枠内は3年計画分を記載。

(単位:円)

活動組織名 ○○○○○○

番号	品名	規格	単価	数量	購入価格(税込) (注2、注3)			購入理由(注4)
					R 7年度	R 8年度	R 9年度	
①	チェーンソー	S社 AA00AA	60,195	1	60,195			施業地○○においてヒノキ○年生直径○センチ伐採のため
②	刈払い機	K社 ABCD123	59,005	2	118,010			施業地○○において雑草の刈払いに使用するため
③	チェーンソー	K社 ABCD123	50,000	1	50,000			施業地○○においてヒノキ○年生直径○センチ伐採のため
④								
合計					228,205			
助成額(1/2) (注5)					114,000			

合計と助成額には計算式が入っています。助成額は商品ごとに助成率をかけて10の位以下を切り捨てたものの計、とするため、合計の1/2とは若干異なることがあります。

2. 購入資機材一覧(助成金1/3)

3年計画すべて入力

	品名	規格	単価	数量	購入価格(税込) (注2:注3)			購入理由(注:4)
					R 7年度	R 8年度	R 9年度	
①	薪割り機(油圧エンジン式) 破砕力27トン	M社 EE07AA	220,000	1		220,000		施業地○○の伐採木を薪利用のため破砕に使用
②								
合計						220,000		
助成額(1/3) (注5)						73,300		

(注1) 活動計画書に記載した3年間の購入予定の資機材を全て記載してください。欄が足りない時は、行を挿入してください。

(注2) 複数者の見積もりを求め、最も安い見積額を記載し、その見積書とパンフレットの写しを添付してください。(ネット通販の場合はサイトのページを印刷)

(注3) 活動組織が消費税の課税事業者は、購入資機材に消費税を含まない額を記載してください。

(注4) 交付金の対象になる資機材は、交付金の活動に必要な資機材だけです。当該資機材が交付金の活動に必要なかどうか確認してください。

(注5) 助成額は、商品ごとに助成率をかけて10の位以下を切り捨てたものの計とします。

3. 資機材等購入確認事項(当てはまるものに○を記入してください)

①	その資機材は、「交付金の用途」に該当していますか? → 不明な場合は事務局にお問い合わせください。	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
②	その資機材は、「交付金の活動」に不可欠ですか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
③	その資機材の規格や数量等は、活動組織の規模及作業内容等に対して妥当ですか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
④	その資機材は、交付金事業終了後も継続的に必要ですか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
⑤	レンタルと比較して、購入した方が安上がりですか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
⑥	採択された場合でも、実績報告において証拠書類等がない場合は対象経費とならないと承知していますか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
⑦	その資機材は、3年計画の1年目に購入する予定ですか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ
⑧	購入とレンタルの比較結果が覆るような実績となった場合は活動終了後であっても返還となることを承知していますか?	<input checked="" type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ

4. 3の⑦で「いいえ」と回答した方は、資機材を1年目に購入しない理由を記載して下さい。(注)事業効果を勘案し、資機材は原則として1年目に購入することとしています。

資機材の名称	購入予定年度	初年度に購入しない理由
薪割り機(油圧エンジン式)	令和8年度	2年目の活動に必要なため

5. 購入とレンタルの比較結果 ※「レンタル料>購入額の2分の1」となる場合は申請可能です。

資機材の内容	レンタル料の場合			購入の場合		比較の結果 (A>C)
	レンタル料の単価	3年間の稼働予定日数	3年間のレンタル料(A)	購入単価(B)	うち交付金の額(C=B÷2) 10の位以下切り捨て	
チェンソー	6,200 円	90	6200×45=279000	50,000	25,000	○
刈払い機	3,700 円	30	3700×15=55500	59005	29500	○
しいたけ種菌	-	-	-	1,500/500個	750	- レンタル無し

記載例のため、上と内容が異なります。
ここでは今年度申請するものを記載してください。

(注)この様式は、レンタルと購入を比較する場合の参考様式です。リースの場合や、レンタルであってもこの様式に抛りがたい場合は、任意の様式で比較結果を明らかにしてください。

(注)レンタル料の単価は、次表の単価を用いて下さい。備考欄に1泊2日と記載があるものを連続する2日間で使用する場合は、当該2日分の使用を1回として計算して下さい。2泊3日と記載があるものを、連続する3日間のうち2日又は3日使用する場合は、当該2日分又は3日分の使用を1回として計算して下さい。これ以外の単価を用いて計算する場合は、単価の根拠が分かる資料を添付して下さい。

資機材の内容	賃借料の単価	備考
エンジン刈払機	3,700円	1泊2日の単価。
チェンソー 10インチ	6,200円	1泊2日の単価。
チェンソー 16インチ	7,500円	1泊2日の単価。
チェンソー 20インチ	10,000円	1泊2日の単価。
薪割り機	8,800円	購入価格が67万円、破砕力18t程度のもの。1日の単価。
チルホール(750kg)	3,800円	2泊3日の単価。

御見積書

〇〇〇〇年4月1日

御見積書

見積NO

発行日 〇〇〇〇年 4月 1日

交付金で購入するものは個人ではなく

組織の所有物なので宛名は必ず組織名

活動組織名 様

活動組織名 様

株式会社 〇〇〇〇〇〇

〇〇営業所

所長 〇〇 〇〇

〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〒 〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇

担当者 〇〇 〇〇

下記の通り御見積り申し上げます。
何卒御用命賜りたく願います。

下記の通り御見積申し上げます

〒 〇〇〇 〇〇〇〇

高野橋 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇〇〇〇〇

代表 〇〇 〇〇

TEL 〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇

FAX 〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇

税込合計金額 ￥110,000 円

- 引 渡 場 所 _____
- 見 積 書 有 効 期 間 _____
- 納 入 期 日 _____
- 御 取 引 条 件 _____
- 見 積 金 額 ￥112,500— (消費税込み)

摘 要	数 量	単 価	金 額	備 考
チエンソー G2200T /	1	59,000	59,000	20cm 6470
刈払機 BC2020T /	1	41,000	41,000	45100
3			0	
4			0	
5			0	
6			0	
7			0	
8			0	
9			0	
			0	
			0	
			0	
			0	
14			0	
合計 (税抜き)			100,000	
消費税 (10%)			10,000	
合計 (税込み)			110,000	

品 名 ・ 型 式	数 量	単 価	金 額	摘 要
チエンソー G2200T 20cmハ /	1	64,000	64,000 (税込)	
刈払機 BC2020T /	1	48,500	48,500 (税込)	
合 計			112,500	

同じ機種、同じ型番の見積書を2社分

できるだけ県内の店、後々の修理メンテナンスが可能なところがのぞましい

トップハンドルソー こがるシリーズ

G2100T **ココカラ**

世界最小・最軽量! 世界一軽いエンジンチェーンソー! 軽く始動のスコラク! スターターの引き力を軽くしているから、エンジン始動が簡単! パワーも十分。



総質量 **18.3cm** (質量2.2kg)
20cm(18")
SP 25AP 967262252 ¥73,700(税抜 ¥67,000)
LCV 25AP 967262208 ¥81,400(税抜 ¥74,000)
25cm(10")
SP 25AP 967262260 ¥75,900(税抜 ¥69,000)

G2200T **ココチレ**

世界一軽いエンジンチェーンソー! そして、切れ味抜群のスコキレ! G2100Tよりもハイパワー! 18.3cmながら25cmクラスのパフォーマンス。



総質量 **18.3cm** (質量2.2kg)
20cm(18")
SP 25AP 967262352 ¥81,400(税抜 ¥74,000)
LCV 25AP 967262308 ¥89,100(税抜 ¥81,000)
25cm(10")
SP 25AP 967262360 ¥83,600(税抜 ¥76,000)

GZ2700T **ハイパーこがる**

27cmのハイパワーと2.6kgの軽さを両立! EZスタートでスターターの引き力を軽くしているから 簡単エンジン始動が可能!



総質量 **27.0cm** (質量2.6kg)
25cm(10")
SP 25AP 967723460 ¥83,600(税抜 ¥76,000)
CV 25AP 967723410 ¥91,300(税抜 ¥83,000)
30cm(12")
SP 25AP 967723468 ¥86,900(税抜 ¥79,000)
CV 25AP 967723412 ¥93,500(税抜 ¥85,000)

GZ2700T **ハイパーこがる**

27cmのハイパワーと2.6kgの軽さを両立! GZ2700Tに比べ12%高い出力でハイパワー! 従来機比20%以上ハイパワーアップ!



総質量 **27.0cm** (質量2.6kg)
25cm(10")
SP 25AP 967723360 ¥85,800(税抜 ¥78,000)
CV 25AP 967723310 ¥93,500(税抜 ¥85,000)
30cm(12")
SP 25AP 967723368 ¥88,000(税抜 ¥80,000)
CV 25AP 967723312 ¥95,700(税抜 ¥87,000)

トップハンドルソー こがるシリーズ

型式	G2100T	G2200T	GZ2700T	GZ2800T
総質量	18.3		27.0	
本体総質量	2.2		2.6	
全長×全幅×全高	270×190×190		265×220×215	265×210×215
燃料タンク	L 0.17		0.19	
オイルタンク	L 0.16		0.17	
チェーン	ダイヤフラム式バタフライバルブ(プライマポン付き)			
スパークプラグ	NGK CMR6A			
点火方式	デジタル制御CDIマグネット(自動検角付き)			
防振機構	バンドレバ			
チェーンションナー	横引きチェーンナー		本体倒引チェーンナー	
始動方式	EZスタート		リコイルスタート	
スロットル連動チェーンク				
スタートレバ				
チェーンブレーキ	マニュアル式			
ソーチェーンタイプ	オートチェーンプレーキ			
コマ数(バー長)	52(20cm) / 60(25cm)		60(25cm) / 68(30cm)	

※発売価格(当社調べ)

刈払機 農業向け(肩掛け)

BC2020

STレバー セノアの最軽量刈払機。軽い引き力でスムーズに始動するコンパクトなG20LSエンジン搭載。2020年に、セノア110周年記念モデルとして発売した。女性ユーザーにも使いやすい軽量モデル!



総質量 **21.7cm** 9'チップソー(230×36P)
ループ BC2020L (質量**3.6kg**)
970724501 ¥63,800(税抜 ¥58,000)
ツークリップ BC2020T (質量**3.5kg**)
970724601 ¥63,800(税抜 ¥58,000)
両手 BC2020W (質量**3.8kg**)
970724401 ¥63,800(税抜 ¥58,000)



商品パンフレットなど 仕様がわかるものを添付してください。

STレバー

コンパクトで抜群の安定性が自備のG20LSエンジン搭載。4ペラの巻き付きの少ない高耐久ギヤケース搭載。軽量・パワー・長寿命と三拍子そろったモデル。幅広い用途に大活躍!



総質量 **21.7cm** 9'チップソー(230×36P)
ループ BC222L (質量**3.7kg**)
970724805 ¥69,300(税抜 ¥63,000)
ツークリップ BC222T (質量**3.6kg**)
970724908 ¥69,300(税抜 ¥63,000)
両手 BC222W (質量**4.0kg**)
970724704 ¥70,400(税抜 ¥64,000)



BC222G

STレバー ジュラルミンパイプ (7A3Mパイプ内装)の採用。アルミパイプの約1.5倍の強度を持つジュラルミンパイプ標準装備の軽量・ハイパワーでハードユースに対応。



総質量 **21.7cm** 9'チップソー(230×36P)
ループ BC222GL (質量**3.7kg**)
970724806 ¥75,900(税抜 ¥69,000)
ツークリップ BC222GT (質量**3.6kg**)
970724909 ¥75,900(税抜 ¥69,000)
両手 BC222GW (質量**4.0kg**)
970724705 ¥77,000(税抜 ¥70,000)



農業向け(肩掛け)

型式	BC2020			BC222					
	L	T	W	L	T	W	GL	GT	GW
スロットルレバー	ST			ST					
ハンドル	ループ	ツークリップ	両手	ループ	ツークリップ	両手	ループ	ツークリップ	両手
総質量	21.7			21.7					
本体総質量	3.6	3.5	3.8	3.7	3.6	4.0	3.7	3.6	4.0
全長×全幅×全高	1840×235×235 1840×560×400			1845×235×235 1845×560×400 1845×235×235 1845×560×400					
燃料タンク	L 0.5			L 0.5					
チェーン	ダイヤフラム式ロータリーバルブ			ダイヤフラム式ロータリーバルブ					
スパークプラグ	NGK BPM7Y			NGK BPM7Y					
始動方式	EZスタート			EZスタート					
チェーンタイプ	片指タイプ			片指タイプ					
チップ	9'チップソー(230×36P)			9'チップソー(230×36P)					
3種合成値	7.2	5.8	3.4	7.2	5.8	3.4	7.2	5.8	3.4

位置図の例



ヤフー地図やグーグルマップなどインターネットの地図サービスを印刷したものでかまいません。
複数施業地のある場合は、施業地ごとに1枚ではなく、市町村内で1枚の中に複数施業地を記してください。
目印となる場所や国道、県道などを含むよう作成してください。

また、グーグルマップやヤフー地図などで施業地を表示しメールで共有していただくと助かります。(現地調査などに活用)

計画図面

国調が終わってれば地籍図、
ほか、森林計画図など、縮尺 5,000 分の 1 以上の図面

図を拡大縮小せずコピーし、該当箇所、取組年度、などを加えてください。
(手書き可) 面積不明の場合は協議会が提出された図を用いて計測器で測ります。
*登記簿や森林簿の面積は実際と大きく異なっていることがあります。

7年度	森林資源活用	3.0ha
8年度	森林資源活用	3.0ha
8年度	機能強化	300m

7年度	森林資源活用	2.0ha
8年度	森林資源活用	1.0ha
9年度	森林資源活用	1.0ha

7年度	竹林資源活用	1.0ha
8年度	竹林資源活用	1.0ha
9年度	竹林資源活用	1.0ha

機能強化は、等高線の入った図面に路網を图示。実績は実線、計画は点線で記入。

すべての施業地で森林経営計画の策定無し

1:5,000(5千分の1)



スケールバーを入れてください。

令和〇年度里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金 所有者名・面積一覧表

今年度活動する場所だけを記載してください。

活動組織名： ○〇の森保全会

計画 図 番号	所有者名 (名義人)	協定者 (協定書署名)	所在地 (地番まで)	林班	長期に わたり手 を入れて いない	面積	事業 区分	備考
	登記簿上の所有者							
1	山田 一郎		四万十町西川角51	30-5-1・2・ 3・4・5-1.2・ 6・7・11-2		18,558	②	
1	田中 二郎	田中 健二	四万十町西川角52	"		12,208	②	死亡の為 協定者は 長男
	施業地が複数ある場合は、添付計画図にも番号をつけてください。					30,766		
				計		3.0ha	②	
	所有者名と協定者が異なる 場合、理由と関係性等を記							
2	高橋 和男	高橋 花子	四万十町西川角60	30-5-25・ 17・18・19		10,580	②	死亡の為 協定者は 配偶者
2				計		1.0ha		
3	東野 和夫		四万十町西川角55	30-2-18		10,187	③	
				計		1.0ha	③	

※ ②・地域活動型(森林資源活用) ③・地域活動型(竹林資源活用) ④・複業実践型 ⑤・機能強化

協定書は1年目に3年計画の全ての施業地分を提出して下さい。

(様式第9号)

赤字の箇所を、組織の実情に応じて修正して下さい。

里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金の実施に関する協定書 (例)

里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領(令和7年3月31日6林整森第266号林野庁長官通知)に基づき、〇〇活動組織名〇〇(以下「活動組織」という)と森林所有者は、下記のとおり協定を締結する。

記

(目的)

第1条 この協定は、里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金による活動(以下「活動」という。)が円滑に実施できるよう、活動組織と森林所有者の間で明らかにすべき内容等を定めることを目的とする。

(協定の対象となる森林)

第2条 協定の対象となる森林は、以下のとおりとする。

所在地 〇〇県〇〇町〇〇〇〇 〇〇-〇 (〇〇林班〇〇小班)

面積 〇〇.〇ha

3年計画の面積を記入

計画図 別紙「里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書」に定めるとおりとする。

注：所在地について、可能な限り該当する林小班名も併記すること。

事業終了後も森林として維持管理していただきたいという趣旨から、活動組織が知らない間に森林経営計画の策定や立木の伐採、森林の転用が行われないようにすることを徹底するために規定されています。

終了後でも転用すると活動組織が交付金の返還を求められることがあるので注意！！

(協定期間)

説明会資料の「協定期間について」を参照

第3条 活動に伴う協定期間は、協定締結の日から〇年〇月〇日までとする。

(対象となる森林の取扱)

第4条 活動組織と森林所有者は、活動の趣旨を踏まえて協定を締結するものとする。

2 活動組織と森林所有者は、協定の対象となる森林において活動の期間中に森林経営計画を策定する場合や、活動の期間中及び活動の終了年度の翌年度から起算して5年以内に立木竹の全面伐採除去や森林の転用等を行う場合等は、交付金の返還を

求められることがあることを認識し、協定の締結に当たり、対象となる森林の取扱について事前に協議するものとする。

3 協定の対象となる森林において活動計画の期間中に森林経営計画が策定された場合であっても、前項の事前協議及び第6条により定めた事項は有効とする。

(活動計画)

第5条 活動組織が行う活動は、「里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書」に定めるとおりとする。

(その他)

第6条 利用する資源の範囲及び収益の取扱については、活動組織と森林所有者は、事前に協議するものとする。

2 この協定に定めのない事項、又は疑義が生じた場合には、活動組織と森林所有者が協議をして定めるものとする。

上記協定の締結を証するため、活動組織と森林所有者は、本書を作成し、記名の上、それぞれ1通を保有するものとする。

○年○月○日 規約の日付より後～申請書の日付より前

○○活動組織名○○ 森林所有者
住所 ○○県○○町○○○○ ○○-○ 住所 ○○県○○町○○○○ ○○-○
代表 ○○ ○○ 印 代表 ○○ ○○○ 印

所有者と協定者が異なる場合は下のように理由を入れる

※ ○○ ○○ は死亡のため、現在は長男の ○○ ○○○ が管理している。

書類上等、
森林所有者
名義人

理 由

続 柄

管理者名
=署名捺印

- ・ できれば押印前に他書類と合わせて森と緑の会に確認を依頼してください。
(押印後に面積等の間違いが判明し、再び山主の押印が必要になることがあるため)
- ・ 森と緑の会には写しを提出。
- ・ 捺印原本は、活動組織にて保管。

所有者および地目を証明できる書類（例）

- 固定資産税 課税明細書のコピー
（毎年4～6月に市町村から納税者に届く）
課税明細は、市町村によって、課税地目（現況地目）のみで、登記地目がない場合もあります。不明の場合は施業地の所有者に登記地目が山林であることを確認しておいてください。
- 固定資産評価証明書のコピー
- 法務局 全部事項証明書のコピー

* 証明書発行等の手数料は交付金対象外です。

* 評価額や、この申請に関係のない土地、家屋については黒塗りにしていただいでかまいません。

***** 年度 名寄帳兼課税台帳

所有者コード	*****	世帯コード	[自治会]	住所	高知県 *****	丁目	番地
1	○○○○123-1	山林	*****	*****	*****		
2	○○○○223-5	山林	*****	*****	*****		
3	○○○○323-7	*****	*****	*****	*****		
4	○○○○423-5	1	*****	*****	*****		
5	○○○○523-5	2	*****	*****	*****		

該当の地番がわかるように○をお願いします。

（注）2年目3年目で継続の場所の場合、所有者に変更がないなら前回提出のコピーでかまいません。

(様式第8号 別紙)

前年度と変更が無い場合も、新たに本年度として提出

令和8年 月 日

活動組織名

○○○○○参加同意書

以下3. の構成員は、○○○○○へ参加するとともに、活動組織の代表及び役員を下記1. 2. のとおり定めます。

1. 代表

役職名	氏名	住所	郵便番号
代表			〒

役員の兼任は可能ですが代表と会計は別。会計と監査が同居家族は不可。
単独の人の判断で金銭の出納が行われないように体制を整備して下さい。

2. 役員

役職名	氏名	住所	備考
副代表			
書記			
会計			
監査役			

3. 構成員

(1) 個人

代表・役員はもう一度ここにも書く。

役職名	氏名	住所	備考
代表			
副代表			
書記			
会計			
監査役			
会員			
会員			

(2) 団体

氏名	住所	団体名

注：団体においては、活動組織の構成員となる者は代表者とし、構成員名簿を添付すること。

(様式第8号)

例

活動組織名

○○○○○○規約

1年目の団体は申請書より前の日付

令和7年4月15日制定
令和8年4月20日改定

改定年月日があれば記載して下さい。

第1章 総則（省略）

第2章 構成員（省略）

第3章 役員

（役員の数及び選任）

第5条 活動組織に、代表1名、副代表○名、書記○名、会計○名、監査役○名を置くこととする。代表等役員は別紙のとおりとする。

- 2 代表、副代表及び監査役は総会において構成員の互選により選任するものとし、書記及び会計は、代表が指名するものとする。
- 3 代表は、この活動組織を代表し、活動組織の業務を統括する。
- 4 副代表は、代表を補佐し、代表が欠けたときは、代表を代行する。
- 5 書記は、活動組織の活動の事務等を行う。
- 6 会計は、責任者として事業の会計を行う。
- 7 監査役は、責任者として会計の監査を行う。

（役員の任期）

任期を記入。組織の実情に合わせて定めてください。

第6条 役員の任期は、3年とする。

- 2 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。

第7条～第11条 省略

（書類の保存）

最低5年は決まりです

第12条 活動組織は、前条各号に掲げる書類を事業終了年度の翌年度から5年間保存することとする。

第13～14条 省略

（会費）

会費の徴収等により財政基盤が確保されており、自立的に活動できる組織であることが採択要件となっています。金額は組織の実情に合わせて定めてください。

第15条 前条第二号に掲げる収入として、会員から月（年）○○円の会費を徴収する

ものとする。

第 16～23 条省略

(決算及び監査)

第 24 条 活動組織の決算については、代表が事業年度終了後、金銭出納簿、事業報告書及び財産管理台帳を、通常総会の開催の日の 15 日前までに監査役に提出しなければならない。

2 監査役は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して代表に報告するとともに、代表は監査について、毎会計年度終了後 60 日以内に総会の承認を受けなければならない。

例：60 日以内なら→5 月末までに総会をすること。
組織の実情に合わせて定めてください。

第 6 章 活動組織規約の変更

(規約の変更)

第 25 条 この規約を変更した場合は、地域協議会長に報告をしなければならない。

第 7 章 雑則

(細則)

第 26 条 森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱（平成 30 年 3 月 30 日 29 林政政第 893 号農林水産事務次官依命通知）、里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領（令和 7 年 3 月 31 日 6 林整森第 266 号林野庁長官通知）、その他この規約に定めるもののほか、活動組織の事務の運営上必要な細則は、代表が別に定める。

設立総会の開催日など、規約の施行日を記載

附 則

- 1 この規約は、令和 7 年 4 月 15 日から施行する。
- 2 活動組織の設立初年度の役員を選任については、第 5 条第 2 項中「総会」とあるのは、「設立総会」と読み替えるものとする。
- 3 活動組織の設立初年度の活動計画の議決については、第 17 条中「総会」とあるのは「設立総会」と読み替えるものとする。

附則

- 1 この規約の改定は、令和 8 年 4 月 20 日から施行する。

1 年目の組織は、この附則を削除。
2 年目以降の組織が規約を改正する場合は、改定の施行日を記載。

・依頼文書とともに市町村へ持参し、確認を受けてください。・点線枠内は市町村が記入します。
 ・尚、確認を受ける際、活動計画書(その他関係資料)と一緒に各市町村に提出してください。確認依頼書は団体で保管し、当会へはコピーを提出ください。

(様式第13号 別紙)

市町村で書類や現地の確認に時間をします。余裕をもって早めに依頼してください。

令和8年度 活動の有効性等に関する意見等(確認依頼書) *記載例

〇〇市町村長 〇〇〇〇様

同じエクセルファイル
にある依頼文書も一緒

赤 活動組織記入

令和8年 月 日

活動組織名 〇〇の森保全の会

代表者名 〇〇 〇〇

印

住所(所在地) 高知県〇〇郡〇〇町〇〇

連絡先 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

市町村記載欄 ※地番ごとに記載してください。

NO	字	地番	●対象森林における森林経営計画の策定				●森林整備計画等の該当区域番号 (様式13号参照)	●活動の有効性 (様式13号参照)
			現時点で 策定有	現時点で 策定無				
				策定期間	当該年度における 認定請求書の 提出無			
1	〇〇〇	111-1	有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無
2	〇〇〇	111-2	有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無
3	〇〇〇	111-3	有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無
4			有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無
5			有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無
6			有	年月日から 年月日まで	無	年月日から 年月日まで		有・無

提出は、今年度の施業地分だけでかまいませんが、次年度以降の分も森林経営計画の有無だけは早めに確認しておくことが望ましいです。

※この活動組織に対して助成の有無(該当するものにご記入ください)

- 1. 有
- 2. 補正予算で対応予定
- 3. 無

令和8年 月 日

印